

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ちゃたん

作成日 : 令和 7 年 3 月 18 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	ハラスメント防止に向けて職員への周知を図るための研修の実施、及び相談窓口は男女ともに設置することが望まれる。	ハラスメント防止を周知するため、年間計画に研修を組み込み、男女ともに相談窓口を設置する。	全職員を対象としたハラスメント防止研修を年1回以上実施し、ハラスメントの種類、影響、防止策、相談窓口について理解を深める。また職員が安心して相談できる男女両性の相談窓口を設置する。	1 か月
2	35	火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるためにも、昼夜を想定した年2回の避難訓練の実施が望まれる。	年間計画に災害時の避難訓練を年2回、組み込み実践する。	様々な災害を想定した昼夜想定の実施し、避難経路の確認、誘導方法の実践、各役割の確認を行うことで、実際の災害時に想定されるリスクを周知する。	1 か月
3	40	家庭的な生活の中で、利用者と職員が同じ食事を、同じ場所で、一緒に摂ることの意義を理解し、食事を楽しめる環境づくりの工夫が望まれる。	利用者と職員が食事を共にすることを通じて、利用者と職員間のコミュニケーションを深め、信頼関係を構築する。	職員が感染対策を講じながら、利用者と職員が食事を共にすることで家庭的で温かい食事環境を実現する。	1 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。